

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

希望が丘地区では、老人会などに代表される「顔の見える場所」が少なく、高齢者の活動場所の創設、又はきっかけづくりが必要であり、それに向けた地域住民の動きの支援を行うことが必要と考えます。希望が丘南地区では、駅からの距離や生活資源の少なさが生活の不便さに直結しており、住民同士の支え合いの仕組みづくりや、移動販売の拡充などの取組を地域生活に定着させていく事が重要です。両地区とも、住民の福祉に対する理解は深く、福祉活動に関心のある地域です。世代間でその風土を引き継ぐことも重要な課題の一つです。

今年度の重点的な取組

新規
継続

— 具体的な取組内容 —

- | | | |
|--------------------------|---|--|
| <input type="checkbox"/> | ■ | 昨年度、希望が丘地区の自治会長等に地域福祉アンケートについてヒアリングを行った。アンケート結果から読み取る課題の認識には各自治会ごとに違いがあったため、各自治会の課題をすべて把握することはできなかった。今年度より今まで定期的に出席していなかった連合自治会の定例会に出席させてもらい、関係の薄い自治会とも関係を深めることに努める。 |
| <input type="checkbox"/> | ■ | 住民主体のボランティア団体の定例会や集まりに顔を出すとともに、連合自治会や地区社協などの定例会に参加をさせてもらい、さらなる地域課題の把握と地域作りに主体的に関わる住民等と円滑なコミュニケーションをとれるような関係づくりを目指す。 |
| <input type="checkbox"/> | ■ | 年齢や、障害種別は問わず地域にお住まいの方を対象に事業を実施し、活動の場の提供や地域との交流が図れることをねらいとする。
高齢分野ではミディ、歌声喫茶(閉じこもり防止)、ゆったり体操(介護予防)や介護者の集い(介護上の悩みを話す場)を継続して実施していく。 |
| <input type="checkbox"/> | ■ | 登録団体説明会において、福祉保健活動について説明を行い、利用団体に対して個別に活動の紹介を促し、ボランティア活動や地域貢献活動につなげていく。 |
| <input type="checkbox"/> | ■ | 地域住民・団体・事業者に対してSOSネットワークの周知と加入協賛店の拡大を図り、地域の見守り体制を構築していく。介護者支援の場として介護者の集いの実施。認知症カフェやきぼカフェ等との連携を通し当事者と家族の身近な相談の場づくりの支援を行う。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和2年度 横浜市南希望が丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談援助の際のサービス決定に関しては、利用者の選択を常とし、紹介するサービスに関しては公正中立になるように実施します。	個人情報保護に関してマニュアル遵守の徹底をいたします。また全職員への研修実施をします。コンプライアンスについては、福祉従事者としての職業倫理及び求められる社会規範の遵守を個人個人が自発的に行動につなげる事ができるよう、研修や日頃の指導の中で職員育成を図ります。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要支援1.2、事業対象者と認定された地域の高齢者に対し、介護予防ケアプランを作成し、作成にあたっては、サービス利用後の生活がイメージできるような明確な目標設定を行い、行動意欲を高め、本人の主体性を尊重したケアプランの作成を行います。また、委託契約を結んでいる居宅介護支援事業所との連携及び支援を行います。	要支援・要介護認定を受けた方を対象に居宅介護支援を提供します。地域包括支援センター併設の事業所として、地域・医療機関との連携を強化し、誰もが自分らしく生活できる地域作りに貢献します。コンプライアンスの徹底を行い、公正中立なサービス提供を行います。
職員体制	管理者 保健師等 1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名(常勤兼務) 社会福祉士 1名(常勤兼務)	管理者・介護支援専門員 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 2名(常勤専従)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市南希望が丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,444,617		19,444,617		19,444,617	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	19,444,617	0	19,444,617	0	19,444,617	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,698,443	0	10,698,443	0	10,698,443	
本俸	8,373,443		8,373,443		8,373,443	
社会保険料	1,158,000		1,158,000		1,158,000	
手当計	1,047,000		1,047,000		1,047,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	70,000		70,000		70,000	
その他			0		0	
事務費	2,616,431	0	2,616,431	0	2,616,431	
旅費	35,000		35,000		35,000	
消耗品費	300,000		300,000		300,000	
会議随費			0		0	
印刷製本費	60,000		60,000		60,000	
通信費	450,000		450,000		450,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	50,000		50,000		50,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費			0		0	
その他	1,321,431		1,321,431		1,321,431	
事業費	937,667	0	937,667	0	937,667	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	895,667		895,667		895,667	
その他			0		0	
管理費	3,648,232	0	3,648,232	0	3,648,232	
光熱水費	1,842,491		1,842,491		1,842,491	
清掃費	500,000		500,000		500,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	1,045,000	0	1,045,000	0	1,045,000	
空調衛生設備保守	55,000		55,000		55,000	
消防設備保守	170,000		170,000		170,000	
電気設備保守	300,000		300,000		300,000	
害虫駆除清掃保守	70,000		70,000		70,000	
駐車場設備保全費	150,000		150,000		150,000	
その他保全費	300,000		300,000		300,000	
共益費			0		0	
その他	260,741		260,741		260,741	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,069,844	0	1,069,844	0	1,069,844	
事業所税			0		0	
消費税	1,069,844		1,069,844		1,069,844	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,444,617	0	19,444,617	0	19,444,617	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	853,667	0	853,667	0	853,667	
自主事業費 支出	895,667	0	895,667	0	895,667	
自主事業 収支	△ 42,000	0	△ 42,000	0	△ 42,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市南希望が丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,533,638		23,533,638		23,533,638	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,801,509		5,801,509		5,801,509	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	1,156,000	0	1,156,000	0	1,156,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	1,156,000		1,156,000		1,156,000	
その他	0		0		0	
収入合計	30,645,147	0	30,645,147	0	30,645,147	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,915,313	0	26,915,313	0	26,915,313	
本俸	18,989,313		18,989,313		18,989,313	
社会保険料	3,760,000		3,760,000		3,760,000	
手当計	3,860,000		3,860,000		3,860,000	
健康診断費	60,000		60,000		60,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	246,000		246,000		246,000	
その他			0		0	
事務費	1,425,824	0	1,425,824	0	1,425,824	
旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	80,000		80,000		80,000	
会議滞在費			0		0	
印刷製本費	45,000		45,000		45,000	
通信費	130,000		130,000		130,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	120,000		120,000		120,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	50,000		50,000		50,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費			0		0	
その他	900,824		900,824		900,824	
事業費	1,208,279	0	1,208,279	0	1,208,279	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	109,279		109,279		109,279	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	969,731	0	969,731	0	969,731	
光熱水費	614,472		614,472		614,472	
清掃費	90,000		90,000		90,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	196,000	0	196,000	0	196,000	
空調衛生設備保守	26,000		26,000		26,000	
消防設備保守	40,000		40,000		40,000	
電気設備保守	60,000		60,000		60,000	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費	40,000		40,000		40,000	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	69,259		69,259		69,259	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,645,147	0	30,645,147	0	30,645,147	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	0	0	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市南希望が丘地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,614		1,614	2,886		2,886	16,777		16,777			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	223		223	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	介護予防ケアマネジメント費			0			0	223		223			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	1,614	0	1,614	2,886	0	2,886	17,000	0	17,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	0		0	15,394		15,394			0			0
	事務費	57		57	100		100	666		666			0			0
	事業費			0	0		0	100		100			0			0
	管理費			0	0		0			0			0			0
	その他	415		415	737	0	737	550		550	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他	415		415	737		737	550		550			0			0
	支出合計(B)	472	0	472	837	0	837	16,710	0	16,710	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	1,142	0	1,142	2,049	0	2,049	290	0	290	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	シニアサポーターひまわり	平成25年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	地域活動の介護予防ボランティアの一員として、活動できるスキルを学ぶことで、自分たちの生きがいや地域の担い手になっていく気持ちを育むように、地域支援センターと生活支援コーディネーターが協働して支援を行います。	1: 高齢者	5	「元気づくりステーション 南希の森」継続支援に向けて活動内容や自分たちに出来るレクリエーションを身に付けることができるよう継続支援していきます。また、介護予防教室開催に向けて、ボランティア活動ができるスキルが身につくよう支援していきます。年8回程度		
2	GoGo健康！体を鍛えて若返りましょう	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民が、介護予防の知識を楽しく学び、また、地域の人と触れ合うことで生活の張りや生まれる教室を開催します。	1: 高齢者	5	講座の初めに体組成計による計測を実施し、ご自身の体を客観的に知っていただき運動を行うとともに、栄養面や口腔機能の向上、認知症予防にも取り組んでいただき、最終回に再度計測を実施し、運動などの効果を感じていただきます。全11回4月・8月・2月を除く		
3	元気づくりステーション 南希の森	平成25年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	地域のインフォーマルとして根付いていくよう、地域ケアプラザと区が協力体制を持って後方支援を行っていきます。また、参加者がより一層自分達での運営の意識を高めていけるよう支援していきます。	1: 高齢者		元気づくりステーション「南希の森」が円滑に活動できるよう、レクリエーションの支援やイベントの補佐、情報提供等の活動支援を引き続き行います。毎週火曜日 10時～11時半		
4	元気づくりステーション「ヒルズのわ」	平成27年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	地域のインフォーマルとして根付いていくよう、地域ケアプラザと区が協力体制を持って後方支援を行っていきます。また、参加者がより一層自分達での運営の意識を高めていけるよう支援していきます。	1: 高齢者		元気づくりステーション「ヒルズのわ」が円滑に活動できるよう、レクリエーションの支援やイベントの補佐、情報提供等の活動支援を引き続き行います。毎週金曜日 10時～11時半		
5	元気づくりステーション「ホープの友」	平成28年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	地域のインフォーマルとして根付いていくよう、地域ケアプラザと区が協力体制を持って後方支援を行っていきます。また、参加者がより一層自分達での運営の意識を高めていけるよう支援していきます。	1: 高齢者		元気づくりステーション「ホープの友」が円滑に活動できるよう、レクリエーションの支援やイベントの補佐、情報提供等の活動支援を引き続き行います。毎週金曜日 14時～15時半		
6	元気づくりステーション「中の原の和」	平成30年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	地域のインフォーマルとして根付いていくよう、地域ケアプラザと区が協力体制を持って後方支援を行っていきます。また、参加者がより一層自分達での運営の意識を高めていけるよう支援していきます。	1: 高齢者		元気づくりステーション「中の原の和」が円滑に活動できるよう、レクリエーションの支援やイベントの補佐、情報提供等の活動支援を引き続き行います。第1・3月曜日 14時～15時半		
7	Dandy Kitchen ～ふれあい子ども食堂～	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子どもの居場所支援、孤食支援、学習支援および地域の大人との顔の見える関係づくりを目的とします。	4: 子ども・青少年		16時～17時30分まではフリータイム、17時30分～食事の提供を行います。長期休暇時は一日を通して開催し、自由研究や書初めなどの宿題のお手伝いをします。年12回 毎月第2木曜日16時～18時30分 長期休暇時の8月と12月は9時～17時		
8	子育てサロン mam-mam	平成26年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	0歳児から未就園児の親子を対象に親子の交流の場と、ママ同士の交流、ヨガをすることでママのリフレッシュを図ることを目的とします。	3: 養育者及び乳幼児		・前半はフリースペースとして、後半はママのヨガ教室を開催します。 ・イベントや行政との共催事業なども行います。 ・地域の子育て経験者にボランティアを呼びかけ、子どもの見守りのボランティアをしていただきます。 ・年10回 毎月第1木曜日10時～11時30分		
9	親子のフリースペース	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て支援の一環として、地域の子育て中のママたちの交流と、遊び場の提供を目的とします。	3: 養育者及び乳幼児		・親子のフリースペースとして多目的室を開放します。 年12回 毎月第3月曜日10時～11時30分		
10	みんなの学習室	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	夜間帯の貸館の有効活用と、地域の方や中高生の学習する場や居場所の提供を目的とします。	5: 地域		・地域ケアルームとボランティアルームを学習室として開放します。 ・毎月第1第3火曜日および第2第4月曜日18時～20時		
11	歌声喫茶	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民(主に中高年)を対象に、歌を歌うことでの健康増進を目的とします。	5: 地域		・アコーディオンの演奏に合わせて、合唱を行います。 ・参加者に事業の準備や片づけを呼びかけ、参加者皆で会を運営していきけるよう事業を進めていきます。 ・年12回 毎月第1土曜日10時～12時		
12	ふらっとサロン	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民に交流の場と、ボランティア活動の場を提供することを目的とします。	5: 地域		・手作りのお菓子と飲み物を用意し、お茶を飲みながら交流のできる場を提供します。 ・ケアプラザ新聞やチラシ等で広く周知を行い、小さいお子さん連れや、障害のある方にも参加していただけるよう事業を実施します。 ・年23回 毎月第2第4日曜日13時～15時30分		
13	ゆったり体操教室	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	既存の体操教室に参加が難しい高齢者を対象に介護予防を目的とします。	1: 高齢者		・イスに座って、セラバンドやゴムボールを使用した体操を60分、カードや輪投げなどのレクリエーションやゲームを30分行います。 ・年24回毎月第2第4水曜日10時～11時30分		
14	登録団体説明会	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザを利用されている団体向けに、部屋貸し利用についてや、緊急時の避難経路について理解を図ることを目的とします。	5: 地域		・貸館の申込みや利用方法、緊急時避難経路、福祉保健活動について説明を行います。 ・日ごろ利用されている皆さんからご意見を伺う時間を設けます。 ・年1回		
15	ボランティアの集い	平成21年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザ事業等で活動されているボランティアを対象に、日頃の活動の感謝を伝えると共に、ボランティア同士の交流を目的とします。	5: 地域		・様々な事業等で活動されているボランティア同士の交流が図れるよう実施します。 ・ボランティアに関わる職員にも参加してもらい、ボランティアとの交流を図ります。 ・年1回		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
- 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
- 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
- 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
- 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
- 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	みんなで大掃除会	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	登録団体の区分Ⅱの団体を対象に、福祉保健活動の活動の場を提供することを目的とします。	5:地域		・日頃使用している部屋の清掃をしていただきます。 ・調理室を利用している団体には、6月に大掃除をしていただきます。 ・年2回 6月12月		
17	ケアプラザ祭り	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	日頃の感謝の気持ちを込めて開催します。ケアプラザを利用していない地域の方にも、ケアプラザに足を運んでいただき、ケアプラザを知っていただくことを目的とします。	5:地域		・子ども向けのコーナー、飲食販売コーナー、障害事業所の販売コーナー、ステージ発表等を設けます。 ・ボランティア活動の場の提供を行います。 ・年1回 10月31日		
18	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成23年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	65歳以上の方を対象に、ボランティア活動や地域活動の参加のきっかけづくりを目的とします。	1:高齢者		・よこはまシニアボランティアポイントの登録研修会を実施します。 ・ケアプラザ自主事業でボランティア活動を始める方のほか、地域の方にもケアプラザ新聞を通じて周知を行います。 ・年1回 開催時期未定		
19	南希望が丘地域ケアプラザエリア地域防災拠点連絡会	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザのエリアにある3つの地域防災拠点と連携して、災害時における障害児者の防災拠点での受け入れや、対応方法について具体的な取組や仕組みづくりを行うことを目的とします。	5:地域		・地域防災拠点や地域の関係団体と連携して、課題の共有や検討を行い、具体的な取組や仕組みづくりにつなげます。 ・避難所ヘルプカードを作成し、広く地域へ周知し、地域にお住まいの障害児者へ配布を行います。 ・不定期		
20	きぼうファーム	平成28年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	希望が丘地区・希望が丘南地区支えあい連絡会、第3期地域福祉保健計画の取組の一環として実施します。『きぼうファーム』を通じて、障害児者やご家族と交流を図り、顔の見える関係づくりや相互理解を深めることを目的とします。	2:障害児・者		・ケアプラザは後方支援として実施します。 ・障害児者余暇支援事業として、野菜の収穫祭、わくわくスポーツ会を実施します。 ・年3回 6月、11月、1月		
21	障害理解講座	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害について多くの地域住民に知っていただき、啓発を行う事を目的とします。	5:地域		講師を招いて「障害の理解と関わり方」について講演を行います。 年1回		
22	旭ふれあい区民まつり行政・PRコーナー出展事業	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	来場しているお客様に地域ケアプラザについて知る機会を作る。	5:地域		・ケアプラザ機能の周知 ・旭区13ヶ所ケアプラザで協力し事業の紹介等実施する。		
23	ベビーマッサージ	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ベビーマッサージを通じて母子の愛着関係をはぐくむことで、健全な親子関係を築くことを目的とします。	3:養育者及び乳幼児		・初めに笑いヨガをしてお母さんにリラックスしてもらい、その後ベビーマッサージを行う。 ・旭区こども家庭支援課の地区担当の保健師に来てもらい、育児相談も行う。		
24	ミ・ディ	平成21年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ハンドベルや歌、工作による手作業、脳トレや体を軽く動かすミニ運動会などの介護予防の要素を盛り込んだ事業への月に1回程度の参加を通して、高齢者の閉じこもりを防止し、仲間づくりの機会にすることを目的とします。	1:高齢者		季節にちなんだテーマに沿って、音楽活動や工作活動、体操およびレクリエーション活動、外出レクを行い、閉じこもり防止と外出の機会・他者交流の機会の提供・介護予防に取り組みしていきます。毎月第2月曜日(8月除く)年11回実施。		
25	介護者の集い	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の介護者を対象に、施設協力医のアドバイスも頂きながら、参加される方同士の情報交換や交流、介護に役立つ情報の提供、介護の悩みや疲れを共有できる場づくりを目的とします。	5:地域		前半はお茶を飲みながら介護者同士の交流や情報交換を行います。後半は介護に関する専門職などを招きミニ講座を行い、介護者の精神的負担の軽減、介護者の心の支えとなれる場づくりを行っていきます。奇数月第2水曜日、年6回実施。		
26	介護者の集いサテライト(仮)	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の介護者を対象に、参加される方同士の情報交換や交流、介護に役立つ情報の提供、介護の悩みや疲れを共有できる場づくりを目的とします。	5:地域		駅に近いバス通り沿いコミュニティカフェ「希望カフェ」をお借りしサテライト式にて実施。お茶を飲みながら介護者同士の交流や情報交換等を行い、介護者の精神的負担の軽減、介護者の心の支えとなれる場づくりを行っていきます。偶数月第4金曜日、年5回実施予定。		
27	希望が丘南地区買い物支援プロジェクト	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	買い物する場所が遠く、また免許返納などで買い物に困難なエリアの方達が少しでも外出でき、目で見て買い物できる機会を増やす事ができ、地域のコミュニティの場となるような活動を目指します。	5:地域		昨年度10月より移動販売の試行販売を開始し、今年度6月まで延長。9か月の様子とアンケート結果をみながら継続と新規の場所などの決定をプロジェクトメンバーを中心に話し合っていく。		
28	希望が丘地区地域でちょっとした困りごとについて考える	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民からのちょっとした困りごと、一人暮らし高齢者の孤立化などの課題を提案し、地域で考え、地域住民が課題解決に向けての活動の創生を目指すことを目的とします。	5:地域		昨年度実施した地域福祉アンケート結果を各自自治会に伝えたが、アンケート結果から読み取る課題の認識には各自自治会ごとに違いがあったため、連合自治会の定例会などに定期的に参加し、話し合いの場を作り、協議体へと発展させる。		
29	きぼうタウンプロジェクト	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	一昨年度立ち上がった「きぼうタウンプロジェクト」。活動を通じ、地域の方が認知症になっても安心して暮らしていけるまちを目指し、認知症への理解の啓発、気軽に安心して相談できる場となる活動を目的とします。	5:地域		認知症カフェ2か所の運営と、認知症サポーター養成講座での啓発活動、認知症ケアの映画の上映等の活動を支援します。また、勉強会を開催し、活動の手助けとなる支援を行います。年3回程度実施		
30	サロン連絡会	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	生活支援体制整備事業の啓発をふまえ、事業の目的の1つである「居場所・交流」の場であるサロンの担い手や次世代の担い手の創生や担い手と施設運営者等との交流を目的とします。	5:地域	6	旭区生活支援コーディネーターと協働して旭区エリア内でのサロン連絡会(生活支援体制整備講演会(仮))を開催します。また、必要に応じてケアプラザエリア内の連絡会を開催します。旭区エリア内 年2回実施		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	ステップ1・2希望の風	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	介護予防の啓発、集いの場の運営など地域の担い手としての活躍や、社会参加の場の提供を目的として一昨年度創設したスクアステップ(介護予防・認知症予防)のボランティア団体の活動の支援、活動の場の提供を行います。	5:地域		「みんなの集いの場」の運営、生活支援・介護予防補助事業サービスの登録団体である希望カフェの活動支援等の活動の充実を目的とし、ミーティングや勉強会を開催します。 ●ミーティング(年6回) ●活動月2回程度 ●希望カフェ支援(月1回)		
32	ミュージックボランティア音楽る	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢者の集う場所やサロン、また子供たちの集う場所などで「音楽で地域を元気に」を目的として一昨年度創設したミュージックボランティア。地域の担い手として、また社会参加のきっかけづくりとして、引き続き活躍の場の提供、活動の支援を行います。地域とボランティアの連携も図ります。	5:地域		老人会やサロン、地域のデイサービス、子供会また認知症カフェや集いの場、自主事業などでの活動支援、活動を充実させるためのミーティングや勉強会を開催します。 ●ミーティング 毎月第1月曜日 ●活動 月4回程度		
33	うたごえ「音楽る」	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ミュージックボランティア音楽るを中心に、外出のきっかけづくり、社会参加の場を目的とした身近な地域の交流の場の提供をケアプラザから遠い地域に向け行います。	5:地域		今年度は移動販売の集まりの場所である善部町住宅と東希望が丘ハイムの集会所2か所を拠点として、2か月に1回程度定期的に展開する。 実施回数未定		
34	みんなの集いの場支援	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	エリアを確定しない教会(付属の幼稚園)の集会室を利用し、誰もが気軽に参加できる目的でたちあげた「みんなの集いの場」について、地域住民、ボランティア団体が自主的に運営できることを目的とし、支援を行います。	1:高齢者	3、4、5	ステップ1・2希望の風とコーヒーボランティアが中心となり、「おいしいコーヒーを飲み」、「簡単な運動(スクアステップ)ができ」、「楽しくおしゃべりができる』『みんなの集いの場』の運営・活動を支援していきます。 毎月第2・第4火曜日 14時～16時		
35	認知症&予防カフェ みなとの茶店 きっさブルメリア 支援	平成29年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	「きぼうタウンプロジェクト」の取組として立ち上がった2か所の認知症&予防カフェにおいて認知症への理解・啓発を連携して行うことを目的とします。	1:高齢者	5	「みなとの茶店」と「きっさブルメリア」の後方支援として、運営支援、活動支援を引き続き行います。 みなとの茶店毎月第1水曜日 きっさブルメリア毎月第3土曜日 ともに14時～15時半		
36	横浜銀行希望ヶ丘支店地域貢献活動支援	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	多様な主体による様々な生活支援体制整備の充実を図ることを目的とし、地域の中心にある横浜銀行の地域貢献活動の支援を行い、地域住民の課題解決や情報提供、集いの場の提供などの支援を行います。	6:事業者	5	地域住民に向け、お金に関する困りごとや疑問についての話を座談会の形で横浜銀行内で実施(年3回予定、1回目は8月に実施)。ケアプラザまで遠いエリアの住民に向け集える場の提供などを行います。 ケアプラザは企画相談や、地域への周知など、活動の支援を行います。 年3回程度実施		
37	生活支援・介護予防補助事業 サービスB 希望カフェ 支援	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	生活支援・介護予防補助事業サービスB(通所支援)の取組に手を挙げた希望ヶ丘商店会中にあるコミュニティカフェ「希望カフェ」の活動支援を行い、旭区役所、旭区社協と連携しながら事業を円滑に進められるよう、また、地域に根差した活動となれるよう、支援を行います。	6:事業者	5	事業の理解を深めてもらうため、スタッフ向けの勉強会の開催、介護予防プログラムのボランティア派遣、地域とのネットワークの構築等、活動に向けての支援を継続して行います。 介護予防プログラム活動支援 第2水曜 13:30～ 定例会・勉強会 年3回程度実施		
38	大人のための音楽教室	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	音楽を通じての介護予防の啓発とケアプラザへの外出のきっかけづくりを目的として開催。また、講師を地域の方へお願いすることで、多様な主体と地域との繋がりを深める。	5:地域		昨年度3回コースで予定していた事業だが、新型コロナウイルス拡大防止のため、3月に予定していた ③ハーモニーで介護予防が延期となり、終息状況を見て開催する。		
39	コミュニティカフェ連絡会(仮)	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	南希望が丘地域ケアプラザエリアには現在4つのコミュニティカフェがあり、個人的に集いの場などをたちあげたいという相談も増えている。新しく始める方への情報提供や横の繋がりを、地域との繋がりを構築を目的とする。	5:地域	6	ケアプラザにて情報共有や勉強会ができる連絡会を開催。お互いのカフェの見学会なども来年度に向け計画する。 年1～2回(不定期)		